



福岡医発第1261号(保)
平成15年10月 3日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 関原



シンポジウム『これからの高齢者介護を語る』のについて

財団法人長寿社会開発センター主催で、標記シンポジウムが10月26日(日)に電気ホールに於いて開催されますが、今般、福岡県保健福祉部高齢者福祉課より、本会に対し40名の参加方依頼が別紙のとおりありました。

つきましては、シンポジウムのパンフレットをお送りいたしますので、貴会役員並びに会員の多数の参加を賜りますようご高配の程お願い申し上げます。

なお、

- (1) シンポジウムの開催要項等につきましては下記のとおりです。
- (2) 参加者には『2015年の高齢者介護(高齢者介護研究会報告書)(定価: 本体880円+消費税)』が無料で配布されます。

記

1. 開催要項等

- (1) 日 時 平成15年10月26日(日) 13:00~16:30
- (2) 会 場 電気ホール(福岡市中央区渡辺通2-1-82)
- (3) 主 催 財団法人長寿社会開発センター
- (4) 後 援 厚生労働省、北九州市、福岡市(予定)
- (5) 問合せ先 「これからの高齢者介護を語る」シンポジウム準備室
- 申 込 先 TEL 03-3366-1089 FAX 03-3371-8552

2. 申込方法

パンフレット裏面の申込書をFAX(03-3371-8552)でお送りください。

なお、パンフレットが不足する場合はコピーしていただきますようお願いいたします。



「公印省略」

15高第381号
平成15年9月26日

福岡県医師会会長 殿

福岡県保健福祉部高齢者福祉課長
(企画管理係)

シンポジウム『これからの高齢者介護を語る』ポスター等の送付
及び参加について（依頼）

秋冷の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本県の高齢者福祉行政の推進につきましては、平素から格別のご協力を賜り、
厚く御礼申し上げます。

さて、10月26日（日）に開催されます標記シンポジウムにつきまして、ポ
スター等を送付しますので、掲示等により周知いただくとともに、貴団体の会員
等の積極的な参加につきまして、御配慮を賜りますようお願いいたします。

なお、参加者には『2015年の高齢者介護（高齢者介護研究会報告書）（定価：本
体880円＋消費税）』が無料で配布されますので、申し添えます。

記

1. 開催要項等

- | | |
|----------|-----------------------------------|
| (1) 日 時 | 平成15年10月26日（日）13：00～16：30 |
| (2) 会 場 | 電気ホール（福岡市中央区渡辺通2-1-82） |
| (3) 主 催 | 財団法人長寿社会開発センター |
| (4) 共 催 | 福岡県 |
| (4) 後 援 | 厚生労働省、北九州市、福岡市（予定） |
| (5) 問合せ先 | 「これからの高齢者介護を語る」シンポジウム準備室 |
| 申 込 先 | TEL 03-3366-1089 FAX 03-3371-8552 |

2. 申込み方法

パンフレット裏面の申込書をファクシミリでお送りください。

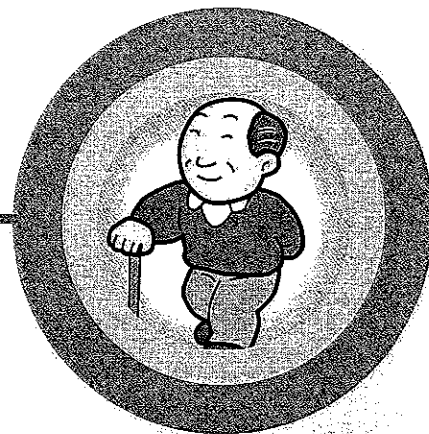
なお、パンフレットが不足する場合はコピーしていただきますようお願いい
たします。

3. 備 考

ポスター送付枚数	1 枚
パンフレット送付枚数	40 枚
参加依頼人数	40 人



シンポジウム



「これからの 高齢者介護を語る」

介護保険が始まって在宅サービスの利用が大きく増えました。一方で、施設への入所希望が減らないなど、現在の介護サービスでは在宅での要介護高齢者の生活を支え切れていない面があります。高齢者介護研究会報告でも、可能な限り在宅で暮らすことを目指し生活の継続性を維持するための新しい介護サービス体系の構築が指摘されています。

24時間365日の安心を在宅に届ける観点からの、地域における小規模・多機能サービス拠点の重要性、施設についても、地域展開など在宅生活への支援という新たな役割や入所者一人一人の個性を尊重した個別ケアの実現が求められています。

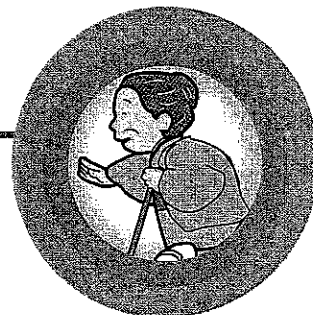
在宅で暮らしつづけることを可能とする新しい介護サービスの方向性、そのための在宅サービス・施設サービスのあるべき姿、そして、10月は福岡県の身体拘束廃止強化月間でもあり、施設における介護のあり方について本シンポジウムでは議論を行います。

福岡シンポジウム

入場無料

■日時/平成15年10月26日(日) 13:00~16:30

■場所/福岡市中央区 電気ホール 福岡市中央区渡辺通2-1-82



第1部 基調講演

テーマ

「高齢者の尊厳を支える
ケアの確立に向けて」

講師

高橋 紘士氏

立教大学教授



第2部 パネルディスカッション

テーマ

「在宅生活を支える新しい介護 ～小規模多機能ケア、施設ケアのあり方～」

■コーディネーター

信友 浩一氏

九州大学教授

■アドバイザー

中村 秀一氏

厚生労働省老健局
局長

■パネリスト(五十音順)

荒巻 初子氏

福岡県看護協会訪問看護
ステーション「くるめ」所長

川越 博美氏

聖路加看護大学
教授

西村 博明氏

北九州市保健福祉局
地域福祉部高齢者福祉課課長

原 嘉伸氏

福岡県老人福祉施設
協議会会長

樋口 かをる氏

社団法人呆け老人をかかえる
家族の会福岡県支部代表

村瀬 孝生氏

社会福祉法人福岡ひかり福祉会
第2宅老所よりあい所長

■参加申込み方法

シンポジウムご案内パンフレット裏の「参加申込み用紙」に必要事項をご記入の上、下記シンポジウム準備室あてにFAXでお申込み下さい。
尚、FAXした「参加申込み用紙」が入場券となりますので、当日は必ずご持参下さい。

■問合せ先 「これからの高齢者介護を語る」シンポジウム準備室TEL.03-3366-1089 FAX.03-3371-8552

参加申込み用紙

シンポジウム「これからの高齢者介護を語る」

参加をご希望の方は、各項目にご記入の上下記FAX番号にご送付ください。

FAX.03-3371-8552

■申込まれる開催地に○をして下さい

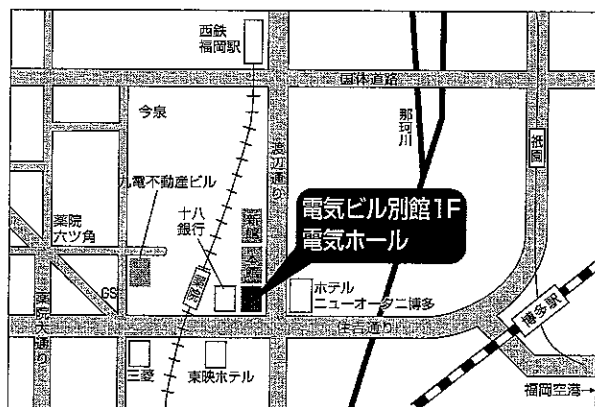
☐	福岡会場	10月26日(日)	福岡市中央区	電気ホール
☐	北海道会場	11月 6日(木)	札幌市中央区	ポルトホール
☐	大阪会場	11月20日(木)	大阪市中之島	大阪市中央公会堂
☐	東京会場	11月29日(土)	都庁大会議場	(第一本庁舎5階)

■代表者の御名前等を御記入下さい

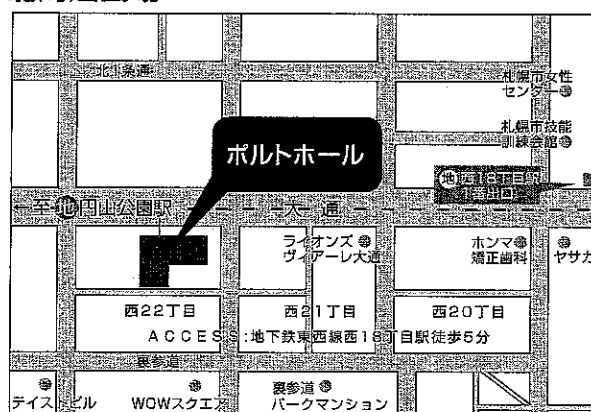
代表者名		参加人数(代表者含む合計)	名
団体名/社名			
部署名/役職名			
連絡先			

■会場のご案内(駐車場のご用意はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。)

福岡会場



北海道会場



大阪会場



東京会場

